平成29年度　高松市施策評価表（28年度分）

総合計画体系		
まちづくりの目標		安全で安心して暮らし続けられるまち
	政 策	環境と共生する持続可能な循環型社会の形成
	施 策	地球温暖化対策の推進

総合評価
A

評価担当	
局名	環境局
課・室名	地球温暖化対策室
電話番号	839-2394

1 施策の目的

対象（誰、何を対象としているか）	意図（どのような状態にしたいのか）
市民・事業者	市民・事業者との協働を進めながら、温室効果ガスの排出抑制となる施策を推進し、地球温暖化対策を進める。

2 施策の成果状況

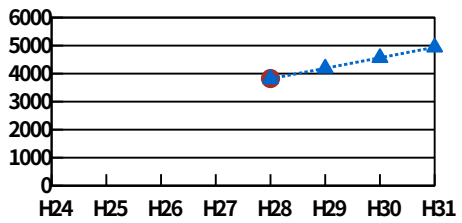
成果指標①

指標名	単位		実績値 26年度	実績値 27年度	実績値 28年度	中期目標 30年度	長期目標 35年度	指標のうごき
市有施設における再生可能エネルギー発電設備の発電出力	kW				3,824	4,566	5,060	

成果状況／達成度評価

これまで、小・中学校を中心に設置しており、平成２８年度は屋島競技場など７施設に設置しており、目標は達成できた。

成果状況の推移



目標達成度

（達成度）100.2%

30点

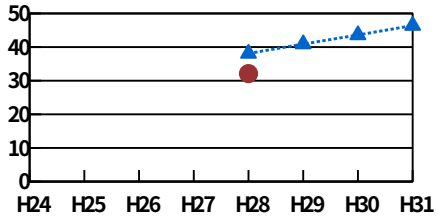
成果指標②

指標名	単位		実績値 26年度	実績値 27年度	実績値 28年度	中期目標 30年度	長期目標 35年度	指標のうごき
地球温暖化防止のための取組実施率	%				32.1	43.6	57.4	

成果状況／達成度評価

環境展やストップ！地球温暖化展でパネルを展示するなど、地球温暖化防止のための啓発活動を実施しているが、前年度と比較すると、５０代以下の年齢層で、多くの項目で取組の実施率が低下しており、目標の達成には至らなかった（家庭における地球温暖化防止のための取組率）。

成果状況の推移



目標達成度

（達成度）84.3%

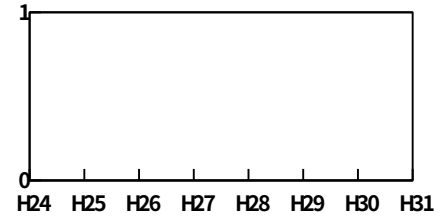
25点

成果指標③

指標名	単位		実績値 26年度	実績値 27年度	実績値 28年度	中期目標 30年度	長期目標 35年度	指標のうごき

成果状況／達成度評価

成果状況の推移



目標達成度

（達成度）

3 市民満足度調査の状況

	26年度	27年度	28年度	うごき
満足度	位　（　　%）	位　（　　%）	54位　（14.5%）	
不満度	位　（　　%）	位　（　　%）	41位　（13.4%）	
重要度	位　（　　%）	位　（　　%）	42位　（56.6%）	

4 施策に係るコスト

	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）
事業費	326,050	610,702	81,185	56,500
人件費	44,534	45,540	40,116	20,488
トータルコスト	370,584	656,242	121,301	76,988

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題

改定前の地球温暖化対策実行計画の基準年（平成２年）以降、家庭部門及び業務その他部門において、温室効果ガス排出量が倍増するなど、排出抑制に向けた取組が求められている。

施策推進の方向性

家庭部門及び業務その他部門等における温室効果ガスの排出抑制に向けて、市民・事業者に対する周知啓発を進める。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名						（総合評価） A	
低炭素社会に向けた行動の展開							
重	マニ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		緑のカーテン事業	91%	A	継続	「たかまつ緑のカーテン・コンテスト」応募件数	100.0%
		（評価対象外）地球温暖化対策推進事業					
○		電気自動車等普及促進事業	82%	B	継続	市内における電気自動車保有台数	84.6%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名						（総合評価） A	
再生可能エネルギーの利用促進							
重	マニ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		低排出ガス・低公害車・省エネルギー車公用車導入事業	92%	A	継続	低公害車等占有率	97.6%
○	○	再生可能エネルギー普及促進事業	69%	C	継続	総電力消費量に占める太陽光発電補助による発電量の割合	102.8%
						太陽熱利用システム年間二酸化炭素削減量	20.0%
	○	（評価対象外）市有財産を活用した再生可能エネルギーの普及促進事業					
		（企業会計）東部下水処理場バイオマス発電事業	100%	A	継続	売電収入（税抜）	117.3%

基本事業名						（総合評価）	
重	マニ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度